

2019年2月6日

「地方創生」推進への取組み

日本投資ファンド第1号投資事業有限責任組合へ出資

株式会社 千葉興業銀行（頭取 青柳 俊一）は、株式会社日本投資ファンドが管理運営する、日本投資ファンド第1号投資事業有限責任組合^{※1}に対し、2019年2月1日付けで出資を行いましたので、お知らせいたします。

本ファンドは2018年2月5日の設立以来、投資先企業の成長発展を第一に考えつつ、投資先企業の従業員、顧客、取引先、取引金融機関等のステークホルダーとの長年の関係性に根差すステークホルダー・インタレストを十分に考慮した投資を目指し、既に3件^{※2}の投資実行を完了しております。

本ファンドへの出資により、「全国の地方銀行とのコラボレーションで、真の地域密着型ファンドチームを実現する」という日本投資ファンドのビジョン実現を通じて、県内中小企業の企業価値向上に向けた成長発展への貢献を目指してまいります。

当行は、これからも「コンサルティング・バンクの確立」実現に向け、地方創生の理念に基づき、地域のお客さまの高度な経営相談にお応えできるよう取り組んでまいります。

以 上

※1 日本投資ファンド第1号投資事業有限責任組合：株式会社日本 M&A センターと株式会社日本政策投資銀行との合弁である株式会社日本投資ファンドが管理運営するファンドです。

※2 2019年2月1日現在